


◆国家試験に向けた学習に取り組もう

| |
|--|
| 1 対象児童生徒(対象学級)の実態 |
| 高等部専攻科理療科3年 生徒4名(視覚障害) うち1名は拡大読書器を使用 |
| 2 指導目標(児童生徒同士の間関係やコミュニケーションの促進に関する目標) |
| リハビリテーション医学の概要を理解するとともに、国家試験に対応できる知識を身につける。 |
| 3 取り組みの中心となる教科・領域等 |
| リハビリテーション医学 |
| 4 使用したアプリ、周辺機器 |
| ロイロノート iBooks iPad Mac 大型テレビ |
| 5 指導の経過及び児童生徒の変容 |
| <ul style="list-style-type: none">・リハビリテーション医学の概要を理解するため、ロイロノート及びiBooksを活用した授業に取り組んだ。・重要な部分はテキストデータとしてまとめ表示することで、概要を理解できるようになった。・実技場面はお互いに動画を取り合って確認し合った。・保存しているデータを何度も繰り返し見ることで、定着を図ることができるようになった。 |
|  |
| 6 指導のポイント(変容の要因、効果的な支援方法等) |
| <ul style="list-style-type: none">・教科書同等の内容をテキスト化したデータとしてiPadのアプリに挿入し、視覚的に分かりやすく表示した。(①文字サイズの拡大縮小。②多くの静止画や動画を保存)・iPadにテキスト、動画等を順番に送信した。・実技場面は動画として保存した。 |